

第6回エコプロアワード「農林水産大臣賞」を受賞 ～ダブルリサイクルループを備えた食品リサイクル～

株式会社Jバイオフードサイクル（社長：蔭山佳秀、本社：神奈川県横浜市）は、食品リサイクルに関する取り組みで一般社団法人サステナブル経営推進機構主催の「令和5年度 第6回エコプロアワード」^{※1}において、農林水産大臣賞を受賞し、12月7日に東京ビックサイトで表彰式が開催されました。

当社では、食品廃棄物由来のバイオガス発電による食品リサイクルを進めてまいりました。この度当社が行っている食品廃棄物由来の電気と肥料を排出事業者に還元する「ダブルリサイクルループ」の取り組みが評価され、今回の受賞にいたしました。ダブルリサイクルループ一つ目の「電カリサイクルループ」（創電割[®]^{※2}）は、JFE エンジニアリング株式会社（社長：大下 元、本社：東京都千代田区）の子会社で小売電気事業者のアーバンエナジー株式会社（社長：小林 厚、本社：神奈川県横浜市）と連携して提供している「当社が食品廃棄物を原料に発電した電気を排出事業者に還元する仕組み」です。二つ目の「農業リサイクルループ」は、「食品リサイクルの過程で発生する発酵残渣を肥料として農業事業者へ提供、この肥料で生産した農作物を排出事業者の飲食店などで食材として利用、そこで発生した食品廃棄物が当社に持ち込まれ肥料原料となる仕組み」です。

当社は「ダブルリサイクルループ」を推進し、地域循環共生圏の組成に貢献してまいります。

※1：日本市場において事業者、消費者、投資家、市場関係者に評価が高く、具体的に優れた環境配慮が組み込まれた製品、サービス、技術、ソリューション、ビジネスモデルを表彰する制度。

※2：アーバンエナジーが廃棄物から発電した電力を買い取り、廃棄物の発生元施設へ供給する場合に、廃棄物量に応じて電力料金を割り引くサービス。

■受賞の概要

【受賞者名】

株式会社 J バイオフードリサイクル

【受賞案件】

ダブルリサイクルループを備えた食品リサイクル
～電気と肥料で地域循環共生圏の創造～

【受賞理由】

堆肥や肥料を廃棄物排出元に戻す取り組みはよくあるが、電力も併せて戻すダブルリサイクルループのコンセプトが特徴的で、食品残渣の有効利用として大変優れた技術であること。サーキュラーエコノミーの推進、循環型社会にも貢献する点が評価された。

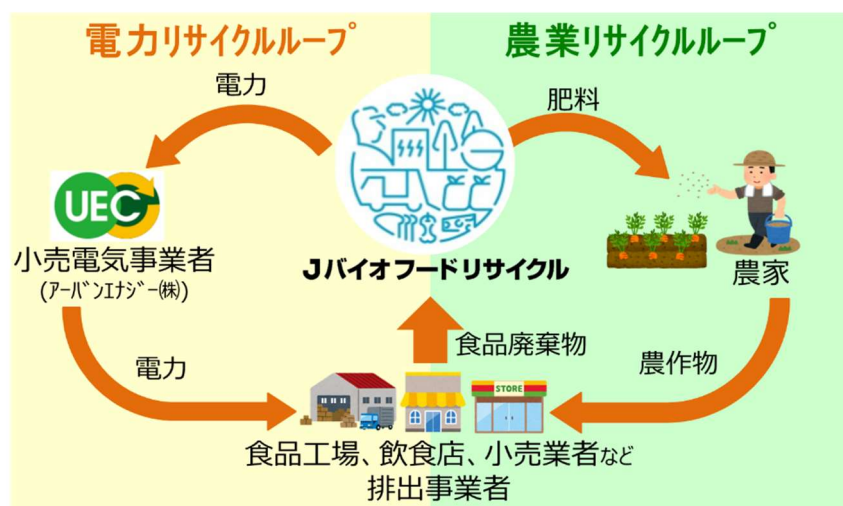


EcoPro Awards

■株式会社 J バイオフードリサイクル会社概要

所在地	横浜市鶴見区弁天町 3 番地 1
代表者	蔭山佳秀
事業内容	食品リサイクル・バイオガス発電事業
資本金	6,000 万円
設立年月日	2016 年 8 月 1 日
出資者	J F E エンジニアリング株式会社(10%)、 J & T 環境株式会社(56%) 東日本旅客鉄道株式会社(17%)、 株式会社 J R 東日本環境アクセス(17%)

■ダブルリサイクルループ

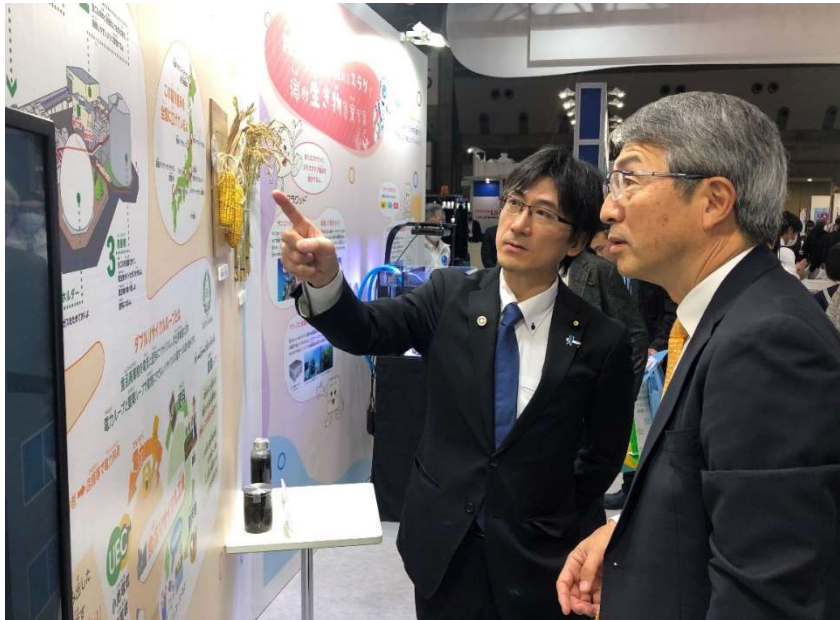


■表彰式の様子



(右から) 農林水産大臣政務官 舞立 昇治 様
当社代表取締役 蔭山 佳秀

■JFE グループブース



JFE グループブースで「ダブルリサイクルループ」をご視察された
農林水産大臣政務官 舞立 昇治 様 (左)

本件に関するお問い合わせは下記にお願いいたします。
株式会社 J バイオフードリサイクル 管理室 TEL045-505-7845